

WORKSTATION TIMES

July, 2018 vol.17



外国語科目成績優秀者表彰式を行いました。

5月18日(金)12:00より、外国語教育センターワークステーションにおいて、外国語教育センター主催の平成30年度外国語科目成績優秀者の表彰式を行いました。



英語は、全体順位1~3位および各学部から数人表彰されました。また、初修外国語では、各言語から数名表彰されました。表彰式のあとは、服部学長をはじめ、外国語教育センター長や各言語を担当する先生方から激励の言葉をいただき、充実した交流ができました。受賞者のコメントからは、自身の頑張りにうれしさをこぼしたり、さらなる努力を誓う声が聞こえました。この表彰式をきっかけに、ともに頑張る仲間が得られた学生もいます。先生方からも、そして学生からも積極的な言葉が聞こえてきており、今後の活躍を大いに期待できる会となりました。



「第4回 島根大学中国語・中国文化講演会」が開催されました。



6月29日(金)14:30より、人間科学部棟IPMルームにおいて、「中国語・中国文化講演会」が開催されました。中国語検定協会の理事長である上野恵司先生を講師としてお招きし、演題は「傘は椅子の仲間か—数え方から見た中国語の発想法」でした。普段はなかなか聞けない中国の言葉と文化についてのお話は、中国語を学習する学生にとって、刺激となるものでした。参加学生には、熱心に聞き入る学生もあり、得られるものがあったようでした。

「第6回 島根大学長杯 英語スピーチコンテスト」が行われました。



7月1日(日)13:00より、教育学部棟35番教室において、「第6回 島根大学長杯 英語スピーチコンテスト」が開催されました。発表者たちは、自身の夢や思いのたけを、英語を使って見事に伝えました。また、参加した学生からは、ほかの学生のスピーチや留学経験者のプレゼンを聞いて、刺激されたという声がたくさん聞こえました。学習は、一人ですするという方法もありますが、今回のような大会を通じて、お互いを刺激しあい、ともに頑張るというスタイルもあります。今後の学習につながるイベントとなり、全員で素敵な時間を過ごせました。



今年も「Have Fun with English 2018」を行いました！



7月9日(月)12:00より、図書館3階多目的室において、「Have Fun with English 2018」を開催しました。島根大学のサマースクールに参加している外国人留学生と島根大学で英語副専攻を履修している日本人学生が楽しく交流することを目的とした学生主体のイベントでした。留学生の参加者は、アメリカ・イギリス・ドイツからとさまざまに、英語や日本語を通じてコミュニケーションを取りました。内容は、自己紹介から始まり、ジェスチャーゲームで親交を深め、最後に、だるまに色入れをしたり、短冊に願いを書いたりして、日本文化に触れながら、楽しい時間を共有しました。



留学生は日本語を使って、日本人と交流ができ、日本人学生は英語を使って、外国の方と交流ができ、満足した様子でした。普段学習している言語を、実際に初めて会う外国の人と使うことは、学習の成果を試す場でもあり、また、実際のレクリエーションを通じてコミュニケーションを取って、生きた言語に触れる場でもありました。この会での経験が外国語学習に効果をもたらすことを願っています。

「広報しまだい」に特集されました！

気になる情報がたっぷり！！島根大学の英語教育について知りたい方、英語高度化プログラムについて知りたい方、ぜひ「しまだい広報」をチェックしてみてください。医学部の情報もありますよ！！

松江キャンパス
特別副専攻
英語高度化プログラム

最終目標は
グローバル人材になる！

このプログラムの一番の特徴は語学力を伸ばすことが最終目標ではないことだと思います。世界で活躍する人材になるため、21世紀を生き抜くために必要なスキルやグローバル人材として求められるリーダーシップなど、英語を使うグローバル人材としてどう行動するかまで、授業で学ぶことができます。また、学んだことを実践する場もあります。授業で英語能力やスキルを学びながらそれを実践する機会が多くあります。国際交流イベントに参加する機会が多くあるのももちろん、自分たちでイベントを企画する授業

身についていたのは英語力だけじゃない！

入学時に比べて英語力が上がったのはもちろんですが、英語力だけでなく、時間管理の方法や、物事を表面的ではなく深く考える力、自分の意見を的確に相手に伝える力、プレゼンテーションスキルなど、英語を使いながら本当に多くのことを学んだように思います。さらに、異なる文化の学生と

紹介してくれた人

小室 広紀さん
医学部
英語教育専攻4年

泉 英里さん
法文学部
英語文化学科4年

教えて！私の先生！【フランス語担当：的場寿光先生】



Bonjour ! Je m'appelle Toshimitsu Matoba. Nommé enseignant de français à l'université de Shimane depuis avril, j'ai l'honneur de m'occuper de l'éducation de français au centre pédagogique des langues étrangères. Je fais aussi des recherches de la littérature française au 20^{ième} siècle et je m'intéresse aussi au cinéma et à la philosophie.

Je suis de Fukuoka, et jusqu'en mars, j'enseignais le français et la littérature française dans plusieurs universités de la région du Kansai. C'est presque pour la première fois que je viens à Matsue, et avant de m'installer ici, j'étais inquiet si je pourrais m'habituer à une nouvelle ville que je connaissais peu. Mais, je commence, petit à petit, à découvrir la ville historique et entourée de beaucoup de nature, en circulant à vélo.

En tant qu'étudiant en doctorat, j'ai séjourné un an à Paris. Pendant mes séjours, je fréquentais les bibliothèques parisiennes, les librairies et surtout les salles de cinéma. Dans la ville de Paris, il y a plus de 80 cinémas et on peut voir tous les genres de film du monde entier. C'est une des raisons pour lesquelles j'aimais cette ville ! Si vous vous intéressez à la vie ou à l'étude en France, n'hésitez pas de venir me parler de n'importe quel sujet !

こんにちは！的場寿光といます。4月から島根大学フランス語講師に就任し、外国語教育センターでのフランス語教育に携われることを大変嬉しく思います。20世紀フランス文学が専門で映画や哲学にも興味があります。

出身は福岡で、3月までは関西の複数の大学でフランス語やフランス文学の授業を担当していました。松江に来たのはほぼ初めてで、引っ越す前はあまり馴染みのない町に慣れるか不安でした。でも自転車で走りながら、少しずつこの歴史ある、自然豊かな町の魅力を感じています。

博士課程の学生としてパリに1年間滞在しました。滞在中はパリにある図書館や本屋、とりわけ映画館に通っていました。パリには80以上もの映画館があり、世界中のありとあらゆるジャンルの映画を見ることができます。これがパリを選んだ理由の一つでもあります。もしフランスでの暮らしや留学について関心があるならば、遠慮せずになんでも話に来てください。